

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月19日

団体名 特定非営利活動法人 路の臺

代表者 栗木 宏美

構成員 15 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的 障害のある方と家族に対して、残された機能を最大限に引き出せる様に、医療的ケアを充実させ、安心した生活ができるような福祉施設の設立を目指すとともに、運営に関する事業を行い、自立支援や障害者介護に係る問題の改善や解決を図り、人間としてお互いの立場を越えて支えあえる社会の向上と地域福祉の増進に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
4/2~4/10	東部地域交流センター	来場者	一般市民	障害を持った方々の絵画や書道、創作物の展示を行った。
5/18	東部地域交流センター	来場者	一般市民	市民活動博覧会2024参加。焼き菓子販売、作品展示等を行った。
12/25	東部地域交流センター	来場者	近隣住民 30名	障がいを持つ方々が、ハンドベルコンサートを行った。
2/22	多機能型事業所ふきのとう	障がいを持つ方々、及び来場者	60名	「ふきのとう春まつり」と題して、餅つき・花餅作り等を行った。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

障がいを持つ方々が、生き生きと励んでいる様子を、広く皆さんに伝えることが出来た。
 そして共に楽しい時間を過ごすことが出来た。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

昨年に引き続き、クリスマスの日ハンドベルコンサートを行うことが出来た。昨年よりもパワーアップした演奏に皆さまから熱い拍手をいただけた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。